

墨田区のお知らせ

No.1866

2017年
(平成29年)

9/11

毎月1日・11日・21日発行

◆2面以降の主な内容

2面 …… 中小企業等永年勤続優良
従業員表彰

3面 …… 講座・教室・催し

4・5面 …… 考えよう! 動物との暮らし

6～8面 …… 講座・教室・催し・募集

区制70周年

つながる
墨田区

発行：墨田区(広報広聴担当) 公5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<http://www.city.sumida.lg.jp/>

23区初! 10月から始まります

ますます広がるリサイクル

食器(陶磁器製)・蛍光灯

実施中

私たちが“ごみ”として出しているものの中には、“資源”として再生できるものが、まだまだ多く含まれています。区では、資源循環型社会の実現に向けて、リサイクルの推進に取り組んでいますので、ご協力をお願いします。

[問合せ] すみだ清掃事務所分室 公3613-2228



食器のリサイクル

「燃やさないごみ」としていた陶磁器製の食器を、リサイクル食器等の原料に再利用します。10月から始める23区初の取組です。

対象になるものは…

- 皿、茶碗、湯呑み、急須など、“**陶磁器製の食器**”が対象です。
- 色や模様がついているもの、破損しているものでも対象になります。



出す前にチェック!

次のものはリサイクルの対象ではありません

- ▶ 植木鉢や粘土細工などの土器
- ▶ ガラスやプラスチック、ほうろうなど、陶磁器以外のもの
- ▶ 置物や灰皿、土鍋、花瓶など、食器ではないもの

**次のことに注意してください**

- ▶ 同じ形のものをひもやテープでまとめないでください。
- ▶ 汚れを洗ってから出してください。
- ▶ 急須の茶こしや食器に貼られたラベルなど、異素材は取り除いてから出してください。



区が製作したリサイクル食器

蛍光灯のリサイクル

蛍光灯に使われている水銀や、ガラス・金属類の回収・再利用を進めます。

対象になるものは…

- 蛍光灯のほか、HIDランプにも水銀が使われているため、回収の対象になります。
- 直管型、丸型、電球型など、形状は問いません。



出す前にチェック!

白熱電球やLEDランプ等は、水銀が使われていないため、対象ではありません。



食器・蛍光灯の出し方は?

- 「燃やさないごみ」の日に、集積所に出してください。
- ほかの「燃やさないごみ」とは分別し、
 - ▶ 食器＝中が確認できる透明または半透明の袋に入れてください。
 - ▶ 蛍光灯＝袋には入れずそのまま出してください。
- 割れている場合は、厚手の紙などに包んで「危険」と表示してください。



食器



蛍光灯

ごみの減量を進めるために

■生ごみの水切り

生ごみに含まれる水分は、「燃やすごみ」の約2割(区内で年間約1万トン)もあります。生ごみを“ひと絞り”すれば、ごみの減量に大きな効果があります。生ごみは十分に水切りしてから出してください。



■雑がみのリサイクル

お菓子の紙箱、チラシ、パンフレット等の紙類は、「雑がみ」として貴重な資源になります。紙袋などに入れて、「雑誌」と同様「資源物」の日に出してください。

「粗大ごみ」収集の申込みは、便利なインターネットで

「粗大ごみ受付センター」のホームページから、24時間申込みできます。その場で、収集日時も決められます。申込みのページには、右のコードを携帯電話等で読み取ることでアクセスできます。



コード



【インターネット申込みでできること】

- 収集の申込み
- 申込内容の確認
- 品目ごとの手数料検索
- 粗大ごみ処理券取扱所検索 ほか



ご推薦ください

中小企業等永年勤続優良従業員表彰

区内の中小企業等に永くお勤めの優良従業員の方を表彰します。事業主の方は、該当する従業員の方をご推薦ください。

【表彰区分】勤続年数10年・20年・30年の表彰

＊勤続年数の算定基準日は、平成29年12月31日

【対象者】区内の対象事業所に勤務しており、表彰区分の各勤続年数に達し、事業主から優良従業員として推薦された方【対象事業所】▶中小企業 ▶中小企業の所属する商工団体 ▶信用金庫・信用組合【対象とならない方】▶すでに同じ表彰区分で表彰された方 ▶事業主・代表者・役員 ▶事業主・代表者の配偶者と直系一親等の血族の方【表彰式の日時／会場】30年2月10日(土)午後4時～5時／曳舟文化センター(京島1-38-11)【推薦方法】推薦書類を直接または郵送で10月13日(必着)までに、〒130-8640産業振興課産業振興担当(区役所14階) ☎5608-6186へ ＊推薦書類は産業振興課で配布しているほか、区ホームページからも出力可

**自覚症状がない病気の早期発見を
特定健康診査・生活習慣病
予防健康診査など**

40歳～74歳の区民の方のうち、墨田区国民健康保険に加入している方と、制度上ほかの健康診査を受ける機会がない方(生活保護受給者等)に、健康診査を区内実施医療機関で行っています。対象者には、5月に受診票をお送りしていますので、10月31日までに受診してください。なお、終了間際になると医療機関が大変混み合って受診できないことがありますので、早めの受診をお願いします。受診票を紛失した場合や届いていない場合は、「すみだ けんしんダイヤル」へご連絡ください。

また、75歳以上の方の健康診査は11月30日まで実施していますので、早めに受診してください。

【問合せ】▶すみだ けんしんダイヤル ☎6667-1127 ＊受け付けは月曜日～金曜日の午前9時～午後4時(祝日・年末年始を除く) ▶保健計画課健康推進担当 ☎5608-8514

**ぜひ、ご家族でご利用ください
ふれあい入浴デー**

「ふれあい入浴デー」とは、「にこにこ入浴証」をお持ちの方と、その方と一緒に入浴するご家族が、区内の公衆浴場を半額でご利用いただける日のことです。9月の「ふれあい入浴デー」は敬老の日(9月18日)です。昨年までの老人の日(9月15日)から変更になりましたので、ご注意ください。【費用(通常の入浴料金の半額)】▶12歳以上＝230円 ▶6歳～11歳＝90円 ▶5歳以下＝40円【問合せ】高齢者福祉課支援係 ☎5608-6168

ご利用ください

**すみだ郷土文化資料館の
地元ボランティアによる展示解説**

【とき】▶個人＝第2・第3日曜日午後1時～4時 ▶団体(20人以上)＝事前申込みにより決定【申込み】▶個人＝当日直接会場へ▶団体＝展示解説を希望する日の1か月前までに電話で問合せ先へ【問合せ】すみだ郷土文化資料館(向島2-3-5) ☎5619-7034

**入園児等の募集数が変更になります
そらまめ保育園 すみだ横
川第二**

12月1日に開園予定の「そらまめ保育園 すみだ横川第二(私立)」(横川3-9-4)への入園児・転園児の募集数が、下表のとおり変更になります。すでに、認可保育施設への入所申し込み済みで、希望認可保育施設を追加・変更する場合は、「希望認可保育施設(希望園)変更届」を申込先へご提出ください。なお、締切日の直前は、窓口が混みますので、早めにお申し込みください。

【保育施設利用申込みのご案内等の配布場所】子ども施設課(区役所4階)、各出張所・認可保育園、子育て支援総合センター(京島1-35-9-103)＊区ホームページからも出力可【申込み】申込書等を直接、10月10日午後5時までに次のいずれかの申込先へ▶子ども施設課入園係(区役所4階)＊毎週水曜日は午後7時まで受け付け ▶各認可保育園 ＊いずれも土・日曜日、祝日を除く【問合せ】子ども施設課入園係 ☎5608-6152

	募集数					
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
変更前	6人	18人	18人	20人	30人	30人
変更後	変更なし	12人	12人	0人	0人	0人

●0歳児は生後3か月以上が対象です。

人権コラム ⑥**未来へつなげよう、違いを認め合う心**

昭和23年12月10日、国際連合は、「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ尊厳と権利とについて平等である」とうたった世界人権宣言を採択しました。

しかし、今もなお、わが国固有の重大な人権問題である、同和地区(被差別部落)の人々に対する偏見をはじめとし、子どもや高齢者への虐待、障害のある方への無理解、路上生活者に対する暴力、さらに、差別的落書きが後を絶たないなど、基本的人権が侵害される様々な問題が起きています。

3年後の東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を機に、改めて私たち一人ひとりが人権意識を高め、互いの個性を尊重し合う行動が求められています。

共生社会にふさわしい、差別や偏見のない社会を築き上げていくために、私たち一人ひとりが人権感覚を育み、違いを認め合う心を未来につなげていきましょう。

【問合せ】人権同和・男女共同参画課人権同和担当 ☎5608-6322

**トリフォニーホール
公演おすすめ情報**

公益財団法人墨田区文化振興財団
☎5608-5404・錦糸1-2-3

トリフォニーホール開館20周年**ホールを飛び出すオーケストラ「新日本フィル コミュニティ・コンサート2017」**

新日本フィルがあなたの街にやってくる毎年恒例の“コミコン”。今年は、開校70周年を迎える本所中学校と吾嬭第二中学校で開催します。楽しいお話や楽団員ソリストの演奏、楽器紹介など、本格的なオーケストラのコンサートを身近に楽しんでいただけます。

【とき／ところ】▶第1回＝10月7日(土)午前11時開演／本所中学校(東駒形3-1-10)▶第2回＝10月7日(土)午後3時開演／吾嬭第二中学校(八広4-4-4) ＊公演時間は各回約1時間【曲目】ベートーヴェン／交響曲第5番「運命」より第1楽章 ほか【対象】区内在住在勤在学の方【定員】各回20人(抽選)【入場料】無料【申込み】住所(区内在勤在学の方は勤務先・学

校の名称・所在地も)・氏名・年齢・電話番号・同伴者の有無(1人まで)を、往復はがきまたはEメールで9月21日(必着)までに墨田区文化振興財団コミコン係(〒130-0013錦糸1-2-3) ☎5608-5404・✉oubo@triphony.comへ



「コミュニティ・コンサート」の様子

講座・教室・催し

内＝内容 種＝種別 対＝対象 定＝定員 費＝費用 持＝持ち物 申＝申込み 問＝問合せ



区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
 暮らし	コミュニティサロン利用者のつどい	9月22日(金)午前10時～	曳舟文化センター(京島1-38-11)	内 コミュニティサロン等の利用者による民謡・のど自慢発表会 【入場料】無料 申 当日直接会場へ 問 墨田まちづくり公社 ☎3616-5254
	すみネット分譲マンション管理セミナー「管理規約改正は今です！マンション標準管理規約の大改正」&居住者交流会	9月23日(祝)午後2時～5時 ＊開場は午後1時半	 すみだリバーサイドホール1階会議室(区役所に併設)	対 区内分譲マンションの区分所有者等 定 先着40人 費 無料 申 9月11日午前9時から参加者全員の氏名、参加人数、マンションの名称・所在地を、電話またはEメールで、すみだマンション管理組合ネットワーク事務局(住宅課内) ☎5608-6215・✉JUUTAKU@city.sumida.lg.jpへ
	乳発酵食品「カッテージチーズ作りとワインを楽しむ講習会」	10月5日(木)午前11時～午後2時	本所地域プラザ(本所1-13-4)	対 20歳以上の方 定 先着24人 費 1000円(材料費込み) 申 事前に本所地域プラザ ☎6658-4601へ ＊受け付けは午前9時～午後8時
	女性のためのココロ元気講座「芥川 龍之介短編作品の朗読劇付き！」	10月15日(日)午後2時～4時	すみだ女性センター(押上2-12-7-111)	内 ▶第1部＝講演「自分を ^{まも} る！ココロ構え」▶第2部＝朗読劇「魔術」「トロッコ」 対 女性 定 先着30人 費 無料 申 事前に電話で、すみだ女性センター ☎5608-1771へ ＊事前申込みによる1歳～就学前の子どもの一時的保育あり(定員制)
 健康・福祉	オレンジカフェ	9月13日(水)・20日(水)午後2時～4時	すみだ生涯学習センター(東向島2-38-7)	内 認知症や介護について、お茶を飲みながら語り合う ＊個別相談もあり 対 区内在住で、認知症に関心がある方など 定 各日先着30人 ＊9月22日は先着10人 費 無料 申 当日直接会場へ 問 高齢者福祉課地域支援係 ☎5608-6502
		9月14日(木)午後2時～4時	みどりコミュニティセンター(緑3-7-3)	
		9月22日(金)午後2時～4時	オレンジルームむご3(向島3-33-13リョービビル4階)	
	むこうじま家族会「ボディメカニクス”身体への負担を軽くする介助の方法について”」	9月19日(火)午後1時半～3時	介護老人保健施設 ベレール向島(東向島2-36-11)	対 区内在住で、認知症の方を介護している方 定 先着20人 費 無料 申 事前に、むこうじま高齢者支援総合センター(ベレール向島内) ☎3618-6541へ ＊動きやすい服装で参加
	ローズティーの会(同愛認知症家族会)	9月22日(金)午後1時～3時	同愛記念ホーム(横網2-1-11)	内 介護の悩みや情報の共有 対 認知症の家族を介護している方、介護の経験がある方など 定 先着10人 費 無料 申 事前に同愛高齢者支援総合センター(亀沢2-23-7塚越ビル1階) ☎3624-6541へ
	こうめ会(認知症家族介護者教室)	9月26日(火)午後1時半～3時半	すみだ福祉保健センター(向島3-36-7)	内 認知症ケアに活用できる福祉用具について学ぶ 定 先着20人程度 費 無料 申 事前に、こうめ高齢者支援総合センター(すみだ福祉保健センター内) ☎3625-6541へ
	健康づくり教室「椅子で楽しく運動教室」(各コース全6回)	9月27日～11月1日の毎週水曜日▶1時半コース＝午後1時半～2時50分▶3時コース＝午後3時～4時20分		対 区内在住在勤の20歳以上で、医師から運動を制限されていない方 定 各コース15人(抽選) 費 無料 申 9月19日までに、すみだ福祉保健センター ☎5608-3729へ
	若々しい骨を保つ「女性のための骨密度測定」	9月28日(木)午後2時～4時	向島保健センター(東向島5-16-2) 	内 骨密度測定、上手にカルシウムをとる食事のヒントに関する講義など 対 区内在住の女性 定 先着40人 費 無料 申 9月12日午前8時半から電話で向島保健センター ☎3611-6135へ ＊事前申込みによる1歳11か月以下の子どもの一時的保育あり(先着10人)
	高齢者食育料理教室「小豆を煮ておはぎを作しましょう！」	10月2日(月)午前9時半～正午	立花ゆうゆう館(立花6-8-1-102)	対 区内在住で60歳以上の方 定 15人(抽選) 費 500円(食材費) 申 9月15日までに立花ゆうゆう館 ☎3613-3911へ
	点訳(点字)講習会「基礎からパソコン点訳まで」(全20回) 	10月3日～平成30年3月6日の火曜日午後6時半～8時半 ＊日程の詳細は申込先へ	すみだボランティアセンター(東向島2-17-14)	内 点字の基礎からパソコン点訳までを学ぶ 対 講習会修了後、区内で障害者福祉のために点訳ボランティア等の活動をする意志がある方 定 先着30人 費 5000円(教材費等) 申 事前に電話で、すみだボランティアセンター ☎3612-2940へ
	高齢者「ゆうゆう元気体操教室”ストレッチで心も体も元気に”」(後期・各部全12回)	10月4日～平成30年3月28日の水曜日(月2回)▶1部＝午前9時45分～10時45分▶2部＝午前11時～正午 ＊日程の詳細は申込先へ	梅若ゆうゆう館(墨田1-4-4・シルバープラザ梅若内)	内 ▶1部＝やさしいコース▶2部＝しっかりコース ＊いずれかの部を選択 対 区内在住の60歳以上で、医師から運動を制限されておらず、当館で同等の教室を受講していない方 ＊詳細は申込先へ 定 各部15人(抽選) 費 無料 持 飲物、タオル 申 9月15日までに梅若ゆうゆう館 ☎5630-8630へ ＊受け付けは午前9時～午後5時
	高齢者「料理教室」”秋の味覚を食卓に！”	10月6日(金)午後1時半～3時半	すみだ福祉保健センター(向島3-36-7)	対 区内在住で60歳以上の方 定 16人(抽選) 費 400円(食材費) 持 エプロン、三角巾、タオル 申 9月18日までに、すみだ福祉保健センター ☎5608-3721へ
	介護予防サポーター公開講座「介護予防で地域を元気に！」	10月6日(金)午後2時～4時 ＊受け付けは午後1時半～	すみだリバーサイドホール2階イベントホール(区役所に併設)	内 グループワーク、体操、活動紹介など ＊地域の介護予防自主グループ等の紹介コーナーもあり 対 区内在住で介護予防に関心がある方 定 先着120人 費 無料 持 筆記用具 申 9月11日午前9時から高齢者福祉課地域支援係(区役所4階) ☎5608-6178へ ＊動きやすい服装・靴で参加
	両国屋内プール障害者水泳教室(全3回)	10月8日・22日・29日いずれも日曜日午前9時半～11時	両国屋内プール(横網1-8-1) 	対 区内在住在勤在学で心身に障害のある方 定 先着10人程度 費 無料 申 9月11日午前9時から教室名・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ファクス番号、障害の種類・程度、付添いの有無を、直接または電話、ファクスで、スポーツ・学習課スポーツ振興担当(区役所14階) ☎5608-6312・FAX5608-6934へ ＊名前入りの水泳帽を持参 ＊水深は110cmを予定
	実践！簡単！ふるさと納税講座	10月11日(水)午後1時半～3時半	本所地域プラザ(本所1-13-4)	内 ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を運営する田村悠揮氏から、ふるさと納税について学ぶ 対 おおむね55歳以上の方 定 先着40人 費 無料 申 事前に電話で、てーねん・どすこい倶楽部事務局 ☎5631-2577へ ＊受け付けは月曜日～金曜日の午前10時～午後4時(祝日を除く) 問 高齢者福祉課支援係 ☎5608-6168

☎＝電話 FAX＝ファクス ✉＝Eメール 🌐＝ホームページアドレス

9月20日～26日は動物愛護週間

考えよう！動物との暮らし

命を預かる“覚悟”と“責任”



犬や猫など動物との暮らしは、多くの場合安らぎや潤いをもたらしてくれます。それを望んで「動物を飼いたい」と考える人が大半ではないでしょうか。

しかし、動物はぬいぐるみやおもちゃではなく、ひとつの“命”です。飼い主には、かけがえのない命を預かり、動物とともに人間社会の中で暮らすという“覚悟”と“責任”が必要です。

すでに動物を飼っている方も、これから動物を飼おうとしている方も、動物と暮らす“覚悟”と“責任”について今一度考えてみてください。

【問合せ】生活衛生課生活環境係 公5608－6939

1 住宅がペットを飼える状況にあること



ペットの種類に合った住環境ですか？集合住宅では、ペットの飼育に関するルールを確認しましょう。

2 ペットを迎えることに家族全員の合意があること

家族の一員として受け入れることについて、家族全員が合意していることが大切です。



3 動物アレルギーの心配がないこと



動物アレルギーが心配な場合は、アレルギー専門病院等での検査も考えましょう。

4 寿命まで飼育(終生飼養)する覚悟があること



元気であれば、犬も猫も10年以上の寿命があります。



飼い主に必要な10の条件

5 世話をする体力があり、その時間をつくれること

食餌、トイレ掃除、快適な生活空間の確保、散歩、ブラッシングなど、やるべきことはたくさんあります。

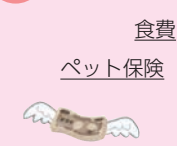


6 高齢になったペットを介護する心構えがあること



適切に飼育することで、ペットは長生きします。それにより、老衰や認知症になるケースも増えてきます。日頃から、相談できるかかりつけの獣医師を見つけておきましょう。

7 経済的負担を考慮すること



食費

ペット保険

ワクチン

治療費

ペットは生きています。一緒に暮らすには、人間同様、色々な費用が掛かります。

8 必要なしつけと周囲への配慮ができること



「しつけ」とは、動物に人との関わり方を教えるもの。動物の特性を知り、信頼関係を築くことが大切です。

9 引っ越しや転動の際にも継続飼養する覚悟があること



ペットを家族として迎え入れたのであれば、ペット飼育可の物件を探すなど、終生飼養を心掛けましょう。

10 飼えなくなった場合の受け皿を考えておくこと

①～⑨の点に気を付けていても、様々な事情でペットを飼えなくなってしまうかもしれません。そうした場合に備えて、代わりに飼ってくれる人を見つけておくことも大切です。



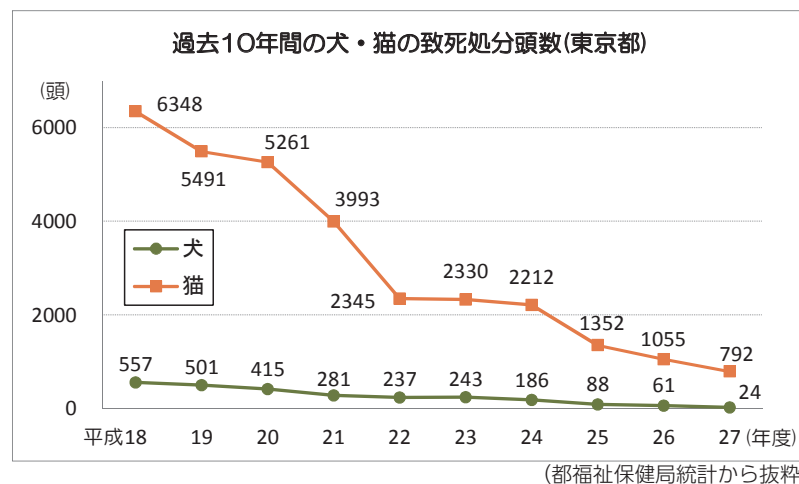
【出典】公益財団法人日本動物愛護協会

飼い主に見放されたペット

様々な理由で飼い主と一緒に暮らせなくなったペットは、動物愛護相談センターに収容されます。そこで、返還や譲渡等の機会を待ちますが、一定期間を過ぎると致死処分されてしまいます。飼い主の皆さんや団体、行政等の努力により、その数は年々減っていますが、本来、飼い主が最期まで一緒に暮らしていれば救える命です。大切な命を預かっているという自覚を持ち、寿命まで愛情を持って飼育しましょう。

致死処分を減らすために

- ▶ 飼う前によく考える
- ▶ 迷子にしない、捨てない
- ▶ 保護施設からの引取りを検討する
- ▶ 安易に増やさない

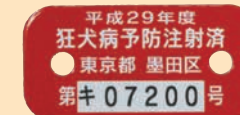


犬と暮らすときは

登録と狂犬病予防注射

■登録は30日以内に

犬を飼い始めたら、30日以内に区へ登録をしてください(生後90日以内の犬は、90日を過ぎた日から30日以内)。登録をすると、「鑑札」が交付されます。



■狂犬病予防注射は義務です

狂犬病予防注射は毎年1回、4月～6月に接種させることが義務付けられていますので、必ず受けてください。接種後に問合せ先へ届け出ると「注射済票」が交付されます。

■「鑑札」と「注射済票」を付けましょう

飼い犬には必ず「鑑札」と「注射済票」を付けましょう。離れ離れになってしまったときの「迷子札」の代わりになります。

吠え声

犬が吠えるのには理由があります。飼い主には気にならなくても、迷惑に感じる人は少なくありません。

特に、夜中や早朝には注意が必要です。どのような時にどのように吠えるのかを観察し、犬が吠えなくても済む環境を作りましょう。

「うちの犬は大丈夫」と考えないで、しっかりルールを守りましょう！



猫と暮らすときは

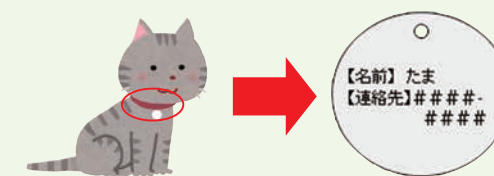


完全室内飼い

猫にとって屋外は、交通事故やほかの猫とのけんか、感染症など危険がいっぱいです。自分のテリトリーが守られていれば、猫は室内でも快適に暮らせます。大切なのは、広さよりも高低差です。家具の配置などで、猫が上下に移動できるスペースを確保しましょう。

身元表示をする

猫は逃げてしまうと、まず見つかりません。飼い主の責任を明らかにし、迷子になっても発見できるよう、また、野良猫との区別が付けられるよう、首輪とともに連絡先などを書いた身元表示を付けましょう。



不妊・去勢手術

猫は繁殖力が非常に強い動物です。繁殖を望まないのであれば、必ず不妊・去勢手術をしましょう。不妊・去勢手術をすると性格が穏やかになったり、尿の臭いが軽減されたり、病気の予防になったりするなどのメリットもあります。



飼い主のいない猫対策

野良猫に餌を与えるだけでは、野良猫を増やし、排せつ物や鳴き声などが地域の迷惑になる恐れがあります。今、地域にいる野良猫を増やさないための対策(不妊・去勢手術等)やルール作りなどをお考えの方は、お問い合わせください。

初開催！猫の飼い方講座

11月23日(祝)に、「猫の飼い方講座」を開催します。猫の飼い主はもちろん、これから飼いたいと考えている方も、ぜひ、ご参加ください。申込み等の詳細は、今後、本紙等でお知らせします。

ペットの防災対策

災害時には、人間と同じようにペットも被災します。飼い主の責任としてペットの危機管理にも取り組みましょう。

▶同行避難

救助活動の妨げになったり、戻ってこなかったりすることもあるので、ペットを置き去りにしたり、放したりしないでください。

▶ペットの非常持ち出し用品の準備

最低5日分の餌と水、食器類、ケージ、首輪、リード、ふん取り袋、消臭スプレー等を用意しましょう。

▶個体識別

離れ離れになっても飼い主が分かるよう、ペットに身元表示を付けましょう。

▶日頃のしつけ

避難所での生活に備え、日頃から飼い主がコントロールできるようにしつけておきましょう。



「動物たちの写真展」開催

【とき】9月13日(水)～22日(金)の午前8時半～午後9時 *初日は正午～、最終日は正午まで【ところ】区役所1階アトリウム【入場料】無料【申込み】期間中、直接会場へ *会場と区ホームページ上で9月13日(水)～20日(水)に展示写真の人気投票を行い、9月21日(木)の午後に結果を発表



「ハイッポーズ!!」



「信頼」



「江東橋5丁目御嶽神社にて」

【問合せ】生活衛生課生活環境係 公5608－6939

講座・教室・催し				
内＝内容 種＝種別 対＝対象 定＝定員 費＝費用 持＝持ち物 申＝申込み 問＝問合せ				
区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
健康・福祉	音訳者養成講座(初級・全7回)	10月12日(木)・18日(水)・25日(水)、11月1日(水)・7日(火)・15日(水)・22日(水) 午前10時～正午 * 11月7日は午後1時半～3時半	ひきふね図書館(京島1-36-5)	対 講座修了後、音訳者として活動できる方 定 20人 * 申込後に行う事前課題による選考 費 無料 * 受講決定者はアクセント辞典を各自で用意 申 9月30日までに、ひきふね図書館 ☎5655-2350へ
	神経難病検診と相談	10月15日(日) 午前9時～午後3時	すみだリバーサイドホール2階 イベントホール(区役所に併設)	内 ▶専門医の検診 ▶歯科医師・薬剤師・保健師・リハビリ専門員等による各種相談 対 区内在住で、身体のしびれや震え、言語障害等の自覚症状がある方 定 先着50人 費 無料 申 9月13日から電話で墨田区医師会 ☎3612-3882へ * 受け付けは月曜日～金曜日の午前10時～午後4時(祝日を除く) 問 保健計画課保健計画担当 ☎5608-1305
	第18回日本早期認知症学会学術大会「市民公開講座」	10月15日(日) 午後3時～4時半	KFC ホール(横網1-6-1)	内 認知症に立ち向かうためのシンポジウム 対 区内在住で、認知症に関心がある方など 定 先着300人 費 無料 申 事前に催し名・氏名・参加人数を、ファクスまたはEメールで第18回日本早期認知症学会学術大会運営事務局 ☎3552-4170・FAX3552-4178・✉18jsed@ouilive.co.jpへ * 申込みは9月27日正午まで 問 高齢者福祉課地域支援係 ☎5608-6502
	私の町の見守り支援講座“安心・安全な地域づくりのために”	10月20日(金) 午後2時～4時	立花ゆうゆう館(立花6-8-1-102)	内 高齢者が利用できるサービスを知り、安心できる支え合いの町づくりについて考える 対 区内在住在勤の方、認知症サポーター等 定 20人(抽選) 費 無料 申 講座名・住所・氏名・電話番号を、直接または電話、ファクスで9月15日までに立花ゆうゆう館 ☎3613-3911・FAX3613-3906へ * 受け付けは午前9時～午後5時
	依存症状でお困りの方のための相談「ファミリーメンタル相談」	10月25日(水) 午後 * 時間の詳細は申込先へ	向島保健センター(東向島5-16-2)	対 区内在住の方 費 無料 申 9月12日午前8時半から電話で向島保健センター ☎3611-6193へ
	認知症予防講演会「聞こう! 知ろう! 認知症予防の秘訣」	10月25日(水) 午後2時～4時	すみだリバーサイドホール2階 イベントホール(区役所に併設)	内 認知症の初期症状や予防に役立つ生活習慣などについて学ぶ 対 おおむね65歳以上の方 定 先着100人 費 無料 申 9月12日午前9時から電話で向島保健センター ☎3611-6193へ
	第2回健康教室「あなたやあなたの大切な人が、がんになったとき“備えあれば憂いなし”」	10月26日(木) 午後2時～3時	八広地域プラザ(八広4-35-17)	内 がんに関する情報や知識を習得する 定 先着60人 費 無料 申 事前に八広地域プラザ ☎6657-0471へ * 申込みは10月24日までの午前9時～午後8時(空きがあれば当日会場でも申込可)
	要介護状態にならないために「まると若がえり教室(やさしめコース)」(全12回)	11月7日～平成30年1月30日の火曜日午後2時～3時半 * 30年1月2日を除く		内 筋力アップ運動、栄養バランス・口腔ケア ^{こうくう} についての講義 対 介護保険の要介護認定で要支援1・2と認定された方、または基本チェックリストで事業対象者と判定された方 * ほかにも要件あり 定 先着10人 費 4800円 申 9月11日午前9時から各高齢者支援総合センターへ * 申込みは10月6日まで 問 高齢者福祉課地域支援係 ☎5608-6178
子育て・教育	すみだキラキラママのつどい	9月27日(水) 午前10時～午後3時 * 各プログラムの実施時間の詳細は問合せ先へ	みどりコミュニティセンター(緑3-7-3)	【プログラム/定員】▶2歳児～3歳児向け幼児教室「キラキラウォーター作り」/先着6組 ▶バランスボールで産後ケア/先着6組 ▶肩腰ケア(1回20分)/先着6人 ▶足裏リフレクソロジー(1回20分)/先着8人 ▶写真クラフト 対 親子 * 妊婦・母親のみの参加も可 費 各プログラム800円(材料費込み) 申 事前に、プログラム名・氏名・子どもの年齢を、Eメールで、すみだキラキラママのつどい✉kirakiramama.sumida2010@gmail.comへ 問 みどりコミュニティセンター ☎5600-5811
	子どもチアダンス教室(各教室全13回)	10月4日～12月27日の毎週水曜日 * 時間の詳細は申込先へ	スポーツプラザ梅若(墨田1-4-4)	内 / 対 ▶キッズチアダンス/3歳以上の未就学児 ▶ジュニアチアダンス/小学生 定 各教室先着20人 費 各教室1万4040円 * 体験は1回1080円 申 事前に、スポーツプラザ梅若 ☎5630-8880へ * 途中参加も可
	ママのゆったりタイム	10月5日(木)、11月2日(木) 午前10時～11時15分 * 一時保育の受け付けは午前9時半～9時45分	向島保健センター(東向島5-16-2)	内 子育て中の方同士で悩みなどを語り合う 対 区内在住の乳幼児の母親 定 各日先着10人 費 無料 申 事前に向島保健センター ☎3611-6193へ * 事前申込みによる就学前の子どもの一時的保育あり
仕事・産業	すみだ障害者就労支援フェア	9月28日(木)～30日(土)の午前9時～午後4時	すみだリバーサイドホール1階ギャラリー・ミニシアター・会議室(区役所に併設)	内 就職者パネル展、就職相談会、ビデオ上映会(9月29日・30日午後1時～4時)、技能競技会「すみリンピック」(9月30日午後1時～4時) 【入場料】無料 申 期間中、直接会場へ 問 すみだ障害者就労支援総合センター ☎5600-2004・FAX5600-3280
	39歳以下の若年求職者(女性)向け交流会「私らしい働き方&幸せを考える”すみだ仕事カフェ女子会”」	9月30日(土) 午前10時～午後1時 * 受け付けは午前9時45分～	すみだ産業会館(江東橋3-9-10)	内 多様化している女性の働き方・ライフスタイルなどについて、区内で働く若手社会人(女性)と語り合う 対 39歳以下で就職・転職を希望する女性 * 学生の参加も可 定 先着20人 費 無料 持 筆記用具 申 事前に若者サポートコーナー(区役所1階) ☎5608-6834へ
	保育士のための就職支援研修・相談会	10月1日(日) ▶研修＝午前10時～午後2時半 ▶相談会＝午後2時半～4時	タワーホール船堀(江戸川区船堀4-1-1)	内 ▶研修＝今日求められる保育士像の講義や先輩保育士の体験談 ▶相談会＝民間保育園等の個別就職相談 対 保育士の資格を有する方、または資格取得見込みの方 定 ▶研修＝先着100人 費 無料 申 事前に ▶インターネット＝東京都保育人材・保育所支援センターのホームページから申込み ▶ファクス＝申込書を株式会社アイフィス FAX5395-1206へ * 申込書は同センターのホームページから出力可 問 子ども施設課保育係 ☎5608-6161
	すみだ創業支援ネットワーク事業「ひがしん創業塾」(全6回)	10月7日・21日・28日、11月11日・18日・25日いずれも土曜日午前9時～午後4時 * 11月25日は午前9時～正午	東京東信用金庫ひがしんみどりビル(両国4-31-16)	内 創業に必要な基礎知識や、事業計画書の作成方法について学ぶ 対 創業希望の方または創業5年未満の方 定 先着20人 費 無料 申 事前に「ひがしん創業塾」のホームページから申込み 問 ▶経営支援課経営支援担当 ☎5608-6185 ▶東京東信用金庫お客様サポート部中小企業応援センター ☎3633-2445

講座・教室・催し

内＝内容 **種**＝種別 **対**＝対象 **定**＝定員 **費**＝費用 **持**＝持ち物 **申**＝申込み **問**＝問合せ



区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
 仕事・産業	育児休業中のパパ・ママの職場復帰を後押し「育休後職場復帰セミナー」	10月19日(木)午後1時半～3時半	江東区亀戸文化センター(江東区亀戸2-19-1カメラアプラザ5階)	内 ▶第1部＝育児と仕事の両立等についての講義 ▶第2部＝経験者の体験談 ▶第3部＝交流会 対 育児休業中の方や、今後育児休業を取得予定の方、またはその配偶者 定 20人(抽選) 費 無料 申 電話で9月29日までに東京都労働相談情報センター亀戸事務所 ☎3682-6321へ *事前申込みによる6か月～就学前の子どもの一時的保育あり 問 人権同和・男女共同参画課男女共同参画担当 ☎5608-6512
	女性のための再就職サポートプログラム「ブランクがあっても大丈夫！再就職はじめての一步コース」(全5回)	10月23日(月)～27日(金)の午前10時～午後4時 *10月25日・26日はパソコン講座	▶10月23日・24日・27日＝すみだ女性センター(押上2-12-7-111) ▶10月25日・26日＝リッチモンドホテル押上(押上1-10-3)	内 セミナー、パソコン講座など 対 54歳までの女性で、次のすべての要件を満たす方▶主に結婚・出産・育児・介護などの理由で離職中である ▶パソコンの基本操作ができる ▶全日程参加できる 定 25人 *10月3日(火)～6日(金)に実施する面接による選考(詳細は申込者に後日通知) 費 無料 申 電話で10月6日までに東京しごとセンター女性しごと応援テラス ☎5211-2855へ *受け付けは月曜日～土曜日の午前9時～午後8時(土曜日は午後5時まで、祝日を除く) *事前申込みによる1歳～就学前の子どもの一時的保育あり(定員制) 問 すみだ女性センター ☎5608-1771
 文化・スポーツ	両国屋内プールの教室(アクアビクス、ゆがみ改善教室の2教室)	9月28日(木)までの▶ゆがみ改善教室＝月曜日 ▶アクアビクス＝毎週木曜日 *日程の詳細は申込先へ	両国屋内プール(横綱1-8-1)	対 16歳以上の方 定 各教室先着20人 申 事前に電話で両国屋内プール ☎5610-0050へ *10月以降も日時を変更して実施 *内容・費用の詳細は申込先へ
	区制施行70周年記念特集展示「すみだの街角1 清親と安治 “明治を描いた師弟”」	9月16日(土)～11月26日(日)の午前9時～午後5時 *入館は午後4時半まで *休館日は毎週月曜日(祝日のときは翌日)、毎月第4火曜日	すみだ郷土文化資料館(向島2-3-5) 	内 小林清親の「光線画」時代に描かれた本所・向島の風景版画や、清親の弟子である井上安治の作品を紹介する展示 【入館料】▶個人＝100円 ▶団体(20人以上)＝80円 *中学生以下と身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料 申 期間中、直接会場へ 問 すみだ郷土文化資料館 ☎5619-7034
	第64回墨田区文化祭「詩吟大会」 「合唱祭」	▶詩吟大会＝9月23日(祝)午前9時半～午後5時 ▶合唱祭＝9月24日(日)正午～午後5時半	曳舟文化センター(京島1-38-11)	【入場料】無料 申 当日直接会場へ *大会参加者の募集は終了 問 スポーツ・学習課生涯学習担当 ☎5608-6309 
	東京文化財ウィーク2017			問 地域教育支援課文化財担当(区役所11階) ☎5608-6310 *東京文化財ウィークのガイドブックは、問合せ先、すみだ郷土文化資料館(向島2-3-5)、各図書館等で配布(都教育委員会のホームページでも閲覧可)
	▶すみだゆかりのパネル展示「水神さんの宝物」	10月3日(火)～17日(火)の午前8時半～午後5時	区役所1階アトリウム	内 水神を祭る隅田川神社で神主を務めた矢掛弓雄に関する資料写真の展示 【入場料】無料 申 期間中、直接会場へ
	▶「水神さんの宝物」展関連講座	10月13日(金)午前10時～正午	区役所会議室31(3階)	内 矢掛弓雄に関する実物資料から、隅田川神社の歴史を学ぶ 定 先着25人 費 1000円(資料集代) 申 事前に電話で問合せ先へ
	ジュニア育成後期ソフトテニス教室(全12回程度)	10月8日～平成30年3月11日の日曜日、祝日午前9時～午後2時 *日程の詳細は申込先へ	文花テニスコート(文花1-19-12)ほか	対 小学校3年生～中学生 費 1000円 持 テニスシューズ(運動靴でも可) *ラケットの無料貸出しあり 申 事前に住所・氏名・年齢(学年)・電話番号を、電話またははがき、ファクスで墨田区ソフトテニス連盟事務局 猪飼直茂(〒131-0041八広2-12-11) ☎080-5415-5461・FAX3617-4123へ *当日会場でも申込可 *2回目以降からの参加も可
	区民体育祭「玉原高原・湿原とあまがはば 尼ヶ禿山1466mハイキング」	10月15日(日)午前6時半～ *歩程2時間～3時間程度	【集合場所】ロッセティホテル錦糸町(錦糸4-6-1) *集合時間は午前6時半 *往復バスで移動	対 区内在住在勤で健康な方 定 先着30人 費 5500円(往復バス代・保険料込み) 持 弁当・水筒・雨具など 申 事前に費用を持って直接、スポーツ・学習課スポーツ振興担当(区役所14階) ☎5608-6312へ *申込みは10月6日まで 問 墨田区野外活動連盟 小林正克 ☎090-2411-0296
	すみだ文化講座 五味和之氏による「北斎とその仲間たち“北斎と交流のあった人々”」	10月21日(土)午後2時～4時	ひきふね図書館(京島1-36-5)	定 先着50人 費 無料 申 事前に講座名・住所・氏名・電話番号・ファクス番号を、直接または電話、ファクスで、ひきふね図書館 ☎5655-2350・FAX5655-2351へ *手話通訳を希望する場合は9月18日までに申込先へ
	区民体育祭「剣道大会」	11月12日(日)午前9時～午後9時 *個人の部(40代・50代)は10月29日(日)午前9時～午後6時	区総合体育館(錦糸4-15-1)	種 ▶基本の部＝小学生以下(剣道具を着装しない) ▶個人の部＝小学校3年生以下、小学校4年生～6年生(学年別)、中学生男子(1年生、2・3年生)・女子、一般男子(年齢別)・女子 ▶団体の部＝小学生、中学生、一般 費 ▶個人＝600円 ▶団体＝2000円(小・中学生は1000円) 申 申込書を郵送またはEメールで10月13日(必着)までに墨田区剣道連盟事務局 前原章浩(〒131-0044文花1-4-14) ☎090-9307-7130・✉sumida.kendo.work@gmail.comへ *申込書はスポーツ・学習課(区役所14階)で配布
	区民体育祭「おかあさんバレーボール大会」	▶11月19日(日)午前9時半～午後9時 ▶11月26日(日)午前9時半～午後6時 *受け付けは午前9時～		種 1部、2部 費 1チーム3000円 申 費用を持って直接、9月29日までに墨田区おかあさんバレーボール連盟事務局 佐藤陽子(八広1-2-10)へ *代表者会議を10月2日(月)午後7時から、すみだ女性センター(押上2-12-7-111)で開催 問 スポーツ・学習課スポーツ振興担当 ☎5608-6312 *詳細は、墨田区おかあさんバレーボール連盟のホームページを参照
 イベント	まちライブラリー・ミニセミナー	9月24日(日)午後2時～4時 *毎月第4日曜日に開催	ひきふね図書館(京島1-36-5) 	内 ▶まちライブラリー＝メッセージを添えた本の寄贈の受け付け、寄贈された本の貸出し・返却の受け付け ▶ミニセミナー＝「タッセル付しおり作り」をテーマとした交流会 定 ▶ミニセミナー＝先着6人 費 無料 持 寄贈する本1冊(「ミニセミナー」のテーマに沿わない本でも可) 申 ▶まちライブラリー＝当日直接会場へ ▶ミニセミナー＝事前に催し名・氏名・電話番号を、直接または電話、Eメールで、ひきふね図書館 ☎5655-2350・✉HIKIFUNE@city.sumida.lg.jpへ *詳細は墨田区立図書館のホームページを参照

講座・教室・催し

内 = 内容 種 = 種別 対 = 対象 定 = 定員 費 = 費用 持 = 持ち物 申 = 申込み 問 = 問合せ

区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
ぽけっと	皮革手芸教室	10月3日～平成30年3月31日の火・土曜日午後1時～4時	東京靴会館(台東区蔵前4-16-3)	内 小物入れ等の作成 定 ▶火曜日コース＝先着30人 ▶土曜日コース＝先着20人 費 各コース月額4000円(室料等) *材料費等は別途自己負担 申 事前に電話で全国皮革振興会 ☎3865-7457へ

募集

内 = 内容 種 = 種別 対 = 対象 定 = 定員 選 = 選考方法 費 = 費用 持 = 持ち物 申 = 申込み 問 = 問合せ

区分	名称	内容・対象等	申込み・問合せ等
子育て・教育	「すみだ少年少女合唱団」団員の募集	対 区内に在住の小学校3年生～高校生 【練習日時】土曜日(午後2時～6時)・日曜日(午前10時～午後3時)を中心に年間55回 *ほかにも定期演奏会や各種演奏活動あり 【主な練習会場】墨田中学校(向島4-25-22)	費 年間1万2000円 *新入団員は平成30年3月末まで無料 *楽譜代等は別途自己負担 【面接日/会場】9月23日(祝)/墨田中学校 *時間は申込時に調整のうえ決定 *保護者同伴で実施 【入団予定日】10月1日(日) 申 9月22日までに、スポーツ・学習課生涯学習担当(区役所14階) ☎5608-6309へ
仕事・産業	「すみだモダン」認証商品・飲食店メニューの募集	内 すみだの知名度・イメージを高める「すみだモダン」としてブランド認証しPRする、商品・飲食店メニューの募集 *複数の商品・飲食店メニューの応募可 対 ▶商品部門＝区内の事業者が自ら企画・販売し、10月1日時点で購入可能な商品(単品または同一の技術・製法等に基づく商品シリーズ) *持ち帰り可能な食品を含む *製造拠点(工場)の所在地は区外でも可 ▶飲食店メニュー部門＝区内の事業者が区内の飲食店で提供し、10月1日時点で店舗での飲食が可能なメニュー(単品) *店舗での飲食、持ち帰りの両方が可能なメニューは、いずれかの部門に応募	【対象事業者】次のすべての要件を満たす区内事業者(自薦・他薦) ▶区内に主たる事業所を有する事業者、または構成事業者の1/2以上が区内に事業所を有するグループ ▶10月1日時点で引き続き1年以上事業を営んでいる ▶特別区民税・都民税を滞納していない 【応募期限】9月29日(必着) 申 詳細は、チラシまたは「すみだ地域ブランド戦略」のホームページを参照 *チラシ、申込用紙は、産業振興課(区役所14階)、区民情報コーナー(区役所1階)、すみだビジネスサポートセンター(区役所1階)で配布しているほか、区または「すみだ地域ブランド戦略」のホームページから出力可 問 産業振興課産業振興担当 ☎5608-6188
	墨田区社会福祉事業団の非常勤職員(療法士)の募集	内 障害者生活介護施設における、身体機能・運動機能の維持向上支援等 対 理学療法士または作業療法士の免許を有する方	申 履歴書を直接または郵送で9月30日(必着)までに、墨田区社会福祉事業団(〒131-0033向島3-36-7) ☎5608-3719へ *職種を必ず記入 *詳細は問い合わせるか、墨田区社会福祉事業団のホームページを参照
	墨田区常勤職員(歯科衛生士)の募集	【区分】Ⅱ類 対 昭和53年4月2日以降生まれで、歯科衛生士の免許を有し(平成30年3月31日までに免許取得見込みを含む)、次のいずれかに該当する方 ▶平成16年文部科学省・厚生労働省令第5号による、改正後の歯科衛生士学校教育所指定規則により指定を受けた、修業年限3年以上の歯科衛生士養成施設を卒業した方 ▶上記の改正前の規則により指定を受けていた、修業年限2年以上の歯科衛生士養成施設を卒業した方 *国籍は不問	【採用予定数】1人 【1次選考日】10月22日(日) *時間は受験者へ後日通知 【採用選考案内・申込書の配布場所】職員課(区役所8階)、区民情報コーナー(区役所1階)、各出張所・図書館・コミュニティ会館、すみだ生涯学習センター(東向島2-38-7)ほか *区ホームページからも出力可 申 申込書等を直接または郵送で10月2日(消印有効)までに、〒130-8640職員課人事担当(区役所8階) ☎5608-6244へ *募集内容の詳細は採用選考案内を参照
	下町のすてきな新製品を公募するコンクール「第12回 TASK ものづくり大賞」応募製品の募集	内 台東区(T)、荒川区(A)、足立区(A)、墨田区(S)、葛飾区(K)の5区が共同で行う「TASKプロジェクト」の主要事業の一つである「TASKものづくり大賞」に応募する生活提案製品の募集 *入賞は大賞1点、優秀賞4点、奨励賞10点程度 【対象製品】TASK地域内の事業者(企業もしくは個人)が主たる製作者である生活提案製品 費 無料	申 製品(試作品)写真を添付した応募用紙を、直接または郵送で11月7日(必着)までに、〒130-8640産業振興課産業振興担当(区役所14階) ☎5608-1437へ *応募用紙は申込先で配布しているほか、TASKプロジェクトのホームページからも出力可 *入賞製品は、東京ギフトショー等の各種展示会への出展、TASKプロジェクトのホームページおよび5区の広報媒体でPR予定



すみだ北斎美術館

[問合せ]文化芸術振興課文化芸術・国際担当 ☎5608-6115 <http://hokusai-museum.jp>

北斎名品コレクション⑧

「すみだ 北斎美術館」に収蔵されている北斎の名品の数々をご紹介します。

きくじどう すりもの
菊慈童(摺物)

旧暦の9月9日は重陽の節句(菊の節句)。この日に菊花を浸した酒を飲むと、邪気を払い、不老長寿を得られるという言い伝えは、菊慈童の話に由来しています。

古代中国・周の穆王は、仕える童が流罪となったとき、お釈迦様から授かった言葉を童に教えました。童はこの言葉を菊の葉に書き、辺境の地で毎日唱えました。やがて靈気が菊の葉に当たり、露となって川に流れ、その水を飲む村人たちは長命になりました。後に長寿村にきた魏の文帝の使者に、童は授かった言葉を告げ、奥山に消えました。それから菊花を浸した酒を飲む儀式が始まったと言われています。童を描いた本作で、北斎はテーマである菊を浮出し技法で立体的に表現しています。



大ダルマ制作200年記念

パフォーマー☆北斎“江戸と名古屋を駆ける”

今から200年前の文化14年(1817年)、葛飾北斎は名古屋城下で、自身の「北斎漫画」を宣伝するため、120畳大の大ダルマを描きました。それに先駆けて江戸でも、ダルマや布袋などの大きな絵や、米粒に雀2羽を描くという極小画も制作しています。そんなパフォーマー・北斎の活動を見せ物や祭礼の資料、「北斎漫画」全編などから紹介します。

【とき】10月22日(日)までの午前9時半～午後5時半 *入館は午後5時まで *休館日を除く【ところ】すみだ北斎美術館(亀沢2-7-2)【入館料】1200円 *高校生・大学生・65歳以上の方は900円、中学生・障害のある方は400円 *団体割引あり【申込み】期間中、直接会場へ【問合せ】すみだ北斎美術館 ☎5777-8600(ハローダイヤル)

